

令和 6 年 度
事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

学校法人 尾張学園

目 次

学園の沿革

1 学校法人の概要

1. 設置する学校及び入学定員の状況
2. 設置する学校の生徒数の推移
3. 設置する学校の教職員数の推移
4. 役員の概要

2 事業の概要

1. 各校の概要
 - (1) 名古屋大谷高等学校
 - (2) 豊田大谷高等学校
2. 令和6年度 特別事業の概要

3 財務の概要

1. 資金収支計算書
2. 事業活動収支計算書
3. 貸借対照表
4. 財産目録

学 園 の 沿 革

- 文政 10 年 (1827 年) 東本願寺掛所 (名古屋別院) に隠蔵長屋を創設
- 明治 5 年 講究所と改称
- 9 年 尾張小教校となる
- 16 年 尾張教校と改称
- 20 年 大谷派普通学校と改称
- 27 年 尾張中学寮となる
- 29 年 真宗尾張中学と改称
- 41 年 私立尾張中学校として文部省認可
- 昭和 11 年 瑞穂区高田町 (現在地) に移転
- 23 年 学制改革により新制高校となる
尾張高等学校設置許可
- 26 年 学校法人尾張学園組織変更認可
- 30 年 商業科設置
- 38 年 洗心館 (体育館兼講堂) 竣工
- 40 年 NHK 学園協力校となる
- 49 年 本館 (現管理部門及び 30 教室) 竣工
西館 (旧本館) 特別教室棟として改修
- 52 年 正道館 (武道館) 竣工
- 53 年 創立 150 周年記念式典挙行
- 58 年 東館竣工
- 59 年 尾張高等学校を名古屋大谷高等学校と改称
豊田大谷分校開設
- 60 年 名古屋大谷高等学校校地を名古屋別院より無償譲渡される
- 61 年 豊田大谷高等学校開設
- 62 年 豊田大谷高校 豊徳館 (体育館兼講堂) 竣工
- 平成 2 年 成績管理コンピューターシステム導入
- 5 年 豊田大谷中学校開設
豊田大谷高等学校創立 10 周年記念式典挙行
- 9 年 名古屋大谷高校校訓を「人と生まれ、人になる」に変更実施
- 平成 11 年 愛知新城大谷短期大学 社会福祉学科開設
名古屋大谷高校 男女共学制に移行及び福祉医療進学コース新設
創立 170 周年記念式典挙行
- 平成 16 年 短期大学を愛知新城大谷大学短期大学部 介護福祉学科と名称変更
愛知新城大谷大学 社会福祉学部を開設
- 平成 17 年 豊田大谷中学校募集停止 (平成 19 年度より休校)
- 平成 21 年 愛知新城大谷大学・同短期大学部募集停止を届出
- 平成 23 年 愛知新城大谷大学短期大学部の廃止の認可
- 平成 25 年 豊田大谷中学校の廃止の認可
愛知新城大谷大学の廃止の認可
- 平成 26 年 名古屋大谷高等学校総合体育館 (洗心館) 竣工
- 平成 27 年 学園情報システム (教務・事務システム) 刷新
- 平成 28 年 名古屋大谷高等学校実習棟竣工
- 平成 29 年 創立 190 周年記念広告を中日新聞に掲載
- 平成 31 年 豊田大谷高等学校創立 35 周年記念事業を実施
- (令和元年)
- 令和 3 年 豊田大谷高等学校第二体育館竣工
- 令和 6 年 豊田大谷高等学校創立 40 周年記念事業を実施

1 学校法人の概要

学校法人尾張学園は、教育基本法及び学校教育法に従って、建学の精神である「宗祖親鸞聖人のみ教え」と「真宗の教義」に基づいた学校教育を行い、「いのちを大切にし、真実に生きる人間形成」を目指しています。

この目的を達成するために設置された本学園の令和6年度における概要は、以下のとおりです。

1. 設置する学校及び入学定員の状況

(令和6年5月1日現在)

校 名	学 科	コース	学則定員 (令和5年度)
名古屋大谷高等学校	普通科	特別進学コース 特別選抜コース 福祉医療進学コース 文理進学コース	450 90
	商業科		
豊田大谷高等学校	普通科	特別選抜コース 人間福祉コース 情報メディアコース 文理コース 生活文化コース	240
合 計 (収容定員合計)	—	—	780 (2,340)

2. 設置する学校の生徒数の推移

(令和6年5月1日現在)

校 名	1 年	2 年	3 年	合 計	5 年 度	4 年 度
名古屋校	6 0 5	6 4 0	4 2 4	1, 6 6 9	1,552	1,504
豊 田 校	2 1 4	2 4 7	2 8 9	7 5 0	881	900
計	8 1 9	8 8 7	7 1 3	2, 4 1 9	2,433	2,404

3. 設置する学校の教職員数の推移

【令和6年度】

(令和6年5月1日現在)

校 名	教 員 専任・常勤	事務・用務 専任・常勤	合 計 専任・常勤
名古屋大谷高等学校	9 2	2 1	1 1 3
豊田大谷高等学校	5 2	1 2	6 4
法 人	—	1	1
合 計	1 4 4	3 4	1 7 8

【令和5年度】

(令和5年5月1日現在)

校 名	教 員 専任・常勤	事務・用務 専任・常勤	合 計 専任・常勤
名古屋大谷高等学校	8 8	2 1	1 0 9
豊田大谷高等学校	5 1	1 1	6 2
法 人	—	1	1
合 計	1 3 9	3 3	1 7 2

4. 役員の概要

令和6年4月1日～令和7年3月31日

【理 事】 10名（理事定数 10名）

【監 事】 2名（監事定数 2名）

【評 議 員】 21名（評議員定数 21名）

2 事業の概要

1. 各校の概要

【建学の精神】

宗祖 親鸞聖人のみ教えに基づき、いのちを大切にし、真実に生きる人間形成を目指す。

(1) 名古屋大谷高等学校

校 訓 「人と生まれ 人になる」

【教育方針およびめざす生徒像】

建学の精神の顕現化をめざし、校訓「人と生まれ 人になる」のもと、「いのち」を大切にし、真実に生きる人間形成をめざして、以下の教育方針を掲げる。

◆めざす学校像

- ① 校訓の顕現化～校訓に基づく校内外活動の実践～
- ② 朋に歩み続ける宗門校としての特色ある学校
- ③ いただいた「いのち」に気づく学校

◆めざす生徒像

- ① 社会性を身につけた生徒
- ② ひとを思いやる心をもった生徒
- ③ あいさつがきちんとと言える生徒

◆めざす教職員像

- ① 指導の内実を高める～授業で勝負する！～(エキサイティングで楽しい授業を実践する)
- ② 生徒の笑顔をひきだす心遣い
- ③ 建学の精神を自らのものとする
- ④ 生徒と朋に学び続ける

(2) 豊田大谷高等学校

校 訓 「命尊し」

◆めざす学校像

- ① いのち輝き、生まれてきたことを喜び、生きていけることに満足できる心を追求する学校
- ② 変化に対応し、確かな人生を切り拓ける人間を育成する学校
- ③ 保護者・地域に信頼され期待される学校

◆中期目標

- ① コースの特色を生かし、多様な進路選択に応え、生徒の進路希望を実現する
- ② 学力向上と学習習慣を身につけさせる
- ③ 地域貢献・広報活動・その他あらゆる機会を通して本校の魅力を積極的に伝える

◆育てたい生徒像

- ① 落ち着いて自己を見つめることができる生徒
- ② 相手の立場に立って考えることができる生徒
- ③ 最後までやり抜く力を持つ生徒

- ④ あいさつと返事ができる生徒
- ⑤ 社会性・コミュニケーション力をもつ生徒
- ⑥ 困難なことにでもチャレンジする志を持つ生徒
- ⑦ 進路実現が果たせる学力・対応力が備わった生徒

◆めざす教職員像

- ① 組織の一員として自覚をもった発言と行動ができる教職員
- ② 生徒に考えさせる指導ができる教師・チャレンジする志を育成できる教師
- ③ 生徒が憧れる大人・社会人
- ④ 生徒・保護者から信頼される教師

2. 令和6年度 特別事業の概要

(1) 学校施設設備整備事業

近年の猛暑に伴って、生徒の安全を確保するため、体育館空調設備整備事業として、名古屋大谷高等学校・豊田大谷高等学校の体育館に空調設備を整備した。

○名古屋大谷高等学校体育館空調設備整備事業

- ①実施時期 令和6年6月から令和6年8月
- ②事業箇所 名古屋大谷高等学校体育館
- ③予算科目 建物・教育研究用機器備品
- ④財 源 学園資金・補助金
- ⑤事業規模 82,500,000円
- ⑥施工業者 桶兼住設株式会社

○豊田大谷高等学校体育館空調設備整備事業

- ①実施時期 令和6年6月から令和6年8月
- ②事業箇所 豊田大谷高等学校体育館
- ③予算科目 建物
- ④財 源 学園資金・補助金
- ⑤事業規模 39,875,000円
- ⑥施工業者 桶兼住設株式会社

1. 資金収支計算書

資金収支計算書

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

(単位:千円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	(1,006,988)	(1,018,614)	(△ 11,626)
手 数 料 収 入	(34,589)	(34,752)	(△ 163)
寄 付 金 収 入	(112,184)	(113,237)	(△ 1,053)
補 助 金 収 入	(1,259,095)	(1,261,136)	(△ 2,041)
資 産 売 却 収 入	(150,310)	(150,310)	(0)
付随事業・収益事業収入	(0)	(0)	(0)
受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	(33,914)	(36,489)	(△ 2,575)
雑 収 入	(128,649)	(130,248)	(△ 1,599)
借 入 金 等 収 入	(0)	(0)	(0)
前 受 金 収 入	(144,440)	(152,080)	(△ 7,640)
そ の 他 の 収 入	(188,732)	(203,152)	(△ 14,420)
資 金 収 入 調 整 勘 定	(△ 351,127)	(△ 326,096)	(△ 25,031)
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	(973,652)	(973,652)	
収 入 の 部 合 計	(3,681,426)	(3,747,574)	(△ 66,148)
支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	(1,788,181)	(1,785,610)	(2,571)
教 育 研 究 経 費 支 出	(330,866)	(312,314)	(18,552)
管 理 経 費 支 出	(75,525)	(64,205)	(11,320)
借 入 金 等 利 息 支 出	(1,452)	(1,451)	(1)
借 入 金 等 返 済 支 出	(30,550)	(30,550)	(0)
施 設 関 係 支 出	(126,891)	(122,132)	(4,759)
設 備 関 係 支 出	(8,869)	(8,406)	(463)
資 産 運 用 支 出	(360,910)	(360,871)	(39)
そ の 他 の 支 出	(239,169)	(222,050)	(17,119)
[予 備 費]	(0) 10,000		10,000
資 金 支 出 調 整 勘 定	(△ 139,936)	(△ 115,187)	(△ 24,749)
翌 年 度 繰 越 支 払 資 金	848,949	955,172	△ 106,223
支 出 の 部 合 計	(3,681,426)	(3,747,574)	(△ 66,148)

2.事業活動収支計算書

事業活動収支計算書

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異	
		学生生徒等納付金	(1,006,988)	(1,018,614)	(△ 11,626)	
		手数料	(34,589)	(34,752)	(△ 163)	
		寄付金	(112,184)	(113,320)	(△ 1,136)	
		経常費等補助金	(1,195,790)	(1,197,831)	(△ 2,041)	
		付随事業収入	(0)	(0)	(0)	
		雑収入	(128,649)	(130,248)	(△ 1,599)	
		教育活動収入計	(2,478,200)	(2,494,765)	(△ 16,565)	
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異	
		人件費	(1,788,181)	(1,785,610)	(2,571)	
		教育研究経費	(519,866)	(498,697)	(21,169)	
		管理経費	(81,565)	(69,800)	(11,765)	
		徴収不能額等	(0)	(0)	(0)	
		教育活動支出計	(2,389,612)	(2,354,107)	(35,505)	
	教育活動収支差額			(88,588)	(140,658)	(△ 52,070)
教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異	
		受取利息・配当金	(33,914)	(36,489)	(△ 2,575)	
		その他の教育活動外収入	(0)	(0)	(0)	
		教育活動外収入計	(33,914)	(36,489)	(△ 2,575)	
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異	
		借入金等利息	(1,452)	(1,451)	(1)	
		その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)	
		教育活動外支出計	(1,452)	(1,451)	(1)	
	教育活動外収支差額			(32,462)	(35,038)	(△ 2,576)
	経常収支差額			(121,050)	(175,696)	(△ 54,646)
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異	
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)	
		その他の特別収入	(65,382)	(65,910)	(△ 528)	
		特別収入計	(65,382)	(65,910)	(△ 528)	
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異	
		資産処分差額	(208)	(130)	(78)	
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)	
		特別支出計	(208)	(130)	(78)	
	特別収支差額			(65,174)	(65,780)	(△ 606)
	[予備費]			(0) 10,000		10,000
基本金組入前当年度収支差額			176,224	241,476	△ 65,252	
基本金組入額			△ 42,000	△ 38,011	△ 3,989	
当年度収支差額			(134,224)	(203,465)	(△ 69,241)	
前年度繰越収支差額			△ 2,856,210	△ 3,018,249	162,039	
基本金取崩額			0	0	0	
翌年度繰越収支差額			(△ 2,721,986)	(△ 2,814,784)	(△ 92,798)	
(参考)						
事業活動収入計			2,577,496	2,597,164	△ 19,668	
事業活動支出計			2,401,272	2,355,688	45,584	

3.貸借対照表

貸借対照表

令和 7年 3月31日

(単位:千円)

資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	(11,782,657)	(11,630,980)	(151,677)
有 形 固 定 資 産	(9,011,306)	(9,069,872)	(△ 58,566)
土 地	6,718,886	6,718,886	0
建 物	2,105,564	2,134,624	△ 29,060
構 築 物	52,416	66,592	△ 14,176
教 育 研 究 用 機 器 備 品	57,417	72,905	△ 15,488
管 理 用 機 器 備 品	10,554	10,694	△ 140
図 書	66,308	65,025	1,283
車 輜	161	1,146	△ 985
建 設 仮 勘 定	0	0	0
特 定 資 産	(2,575,501)	(2,374,940)	(200,561)
そ の 他 の 固 定 資 産	(195,850)	(186,168)	(9,682)
流 動 資 産	(1,110,062)	(1,076,238)	(33,824)
現 金 預 金	955,172	973,652	△ 18,480
そ の 他 の 流 動 資 産	154,890	102,586	52,304
資 産 の 部 合 計	(12,892,719)	(12,707,218)	(185,501)
負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	(244,400)	(274,950)	(△ 30,550)
長 期 借 入 金	244,400	274,950	△ 30,550
流 動 負 債	(369,626)	(395,050)	(△ 25,424)
短 期 借 入 金	30,550	30,550	0
未 払 金	117,063	126,069	△ 9,006
前 受 金	152,080	171,420	△ 19,340
預 り 金	69,933	67,011	2,922
負 債 の 部 合 計	(614,026)	(670,000)	(△ 55,974)
純資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基 本 金	(15,093,477)	(15,055,467)	(38,010)
第 1 号 基 本 金	14,859,976	14,822,527	37,449
第 3 号 基 本 金	75,501	74,940	561
第 4 号 基 本 金	158,000	158,000	0
繰 越 収 支 差 額	(△ 2,814,784)	(△ 3,018,249)	(203,465)
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 2,814,784	△ 3,018,249	203,465
純 資 産 の 部 合 計	(12,278,693)	(12,037,218)	(241,475)
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	(12,892,719)	(12,707,218)	(185,501)

4.財産目録

財 産 目 録			
(令和7年3月31日現在)			
1. 資 産 総 額	金		12,892,720 千円
内 1 基 本 財 産	金		9,013,847 千円
2 運 用 財 産	金		3,878,873 千円
2. 負 債 総 額	金		614,025 千円
3. 正 味 財 産	金		12,278,695 千円
(一) 資 産			
(1) 基 本 財 産	金		9,013,847 千円
(イ) 土 地	金		6,718,886 千円
94,798.81 平方メートル			
(ロ) 建 物	金		2,105,564 千円
33,387.61 平方メートル			
(ハ) 構 築 物	金		52,416 千円
(ニ) 機 器 備 品	金		67,971 千円
7,454 点			
(ホ) 図 書	金		66,308 千円
52,422 冊			
(ヘ) そ の 他	金		2,702 千円
(2) 運 用 財 産	金		3,878,873 千円
(イ) 預 貯 金 ・ 現 金	金		955,172 千円
(ロ) 有 価 証 券	金		193,310 千円
(ハ) 特 定 資 産	金		2,575,501 千円
(ニ) 未 収 入 金	金		154,677 千円
(ホ) 前 払 金	金		213 千円
(二) 負 債	金		614,025 千円
(1) 固 定 負 債	金		244,400 千円
(イ) 長 期 借 入 金	金		244,400 千円
(2) 流 動 負 債	金		369,625 千円
(イ) 短 期 借 入 金	金		30,550 千円
(ロ) 前 受 金	金		152,080 千円
(ハ) 未 払 金	金		117,063 千円
(ニ) 預 り 金	金		69,932 千円